

みんなで守る
地域の未来Project



Save Our Future News

発行者
愛媛県立松山工業高等学校
防災リーダー・グローバルスタディー
〒790-0021
愛媛県松山市真砂町1番地
TEL089-931-8195
FAX089-931-8860

地域防災
×SDGs
×デザイン



4名の防災士が誕生しました!! 2月八幡浜で受験

皆さん、防災士って聞いたことありますか?本校でも毎年防災リーダーから数名の生徒が受験して防災士となっていますが、現在までに、令和元年度2名、2年度4名の計6名が防災士となって校内の防災啓発活動や地域の防災活動で活躍しています。

防災士とは、NPO法人日本防災士機構というところが、講習及び認定試験を実施して、防災の意識・知識・技能を持っている人を認定する資格です。では、どのようにすれば受験できるのでしょうか?

まず、消防署などが主催する「救急救命講習」の認定証を持つことが必要です。この講習はだれでも受けることができますし、受験を決めて



本校防災リーダーより4名の防災士が誕生しました!!地域防災のために頑張ります!!

防災士ってどんな資格?

からでも受講することできます。次に、日本防災士機構が認定した研修機関(愛媛県では愛媛大学)が実施する「防災士養成講座」を受講(2日間)して、「研修履修証明」を取得します。その後、「防災士資格取得試験」を受験して合格(80点以上)すると晴れて「防災士」となることができます。

今回受験した4名は、「みんなで絶対合格しよう!!」と土日に勉強会を行いました。

Q1 なぜ防災士の資格を取ろうと思ったのですか?

A 東日本大震災の被災地に復興ボランティアとして参加し、自然災害の恐ろしさを改めて感じました。近い将来、必ずやってくる南海トラフに備えるために防災に関する意識をさらに高めるために取得を決意しました。

Q2 これからの目標は?

A 災害が発生した時には学校での避難所運営が必要になってくるので、防災士をもっている教員として臨機応変に対応していきたいです。また、校内での防災リーダー活動にも参加してみたいです。



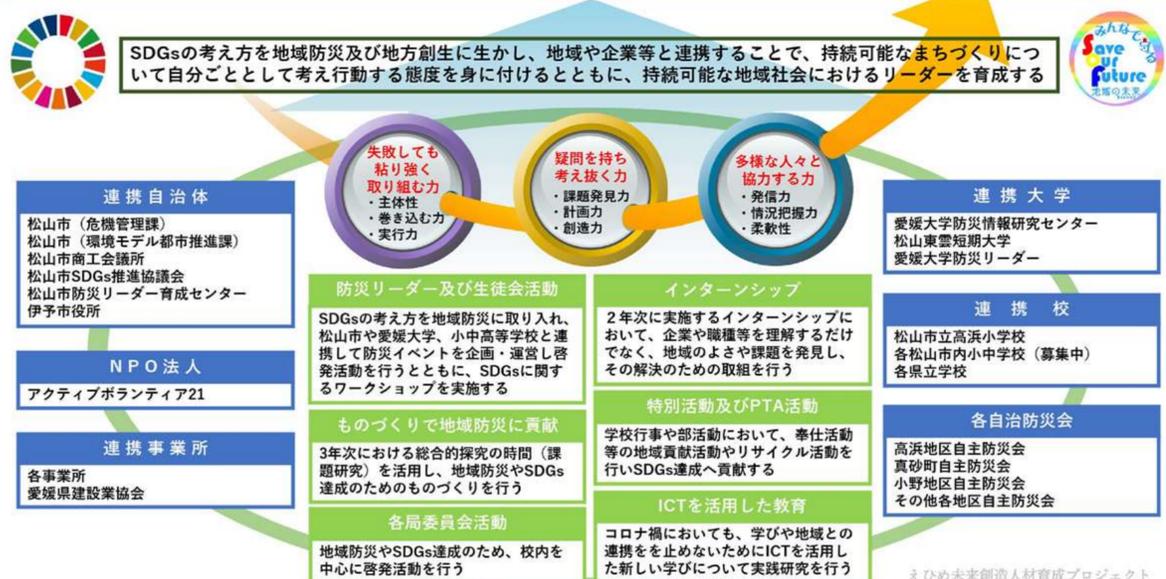
取材 矢野心愛

えひめ未来創造 人材育成事業始動!!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本校は、今年度からえひめ未来創造人材育成事業の指定を受け「災害に強く、住み続けることができる地域づくり」に貢献できる人材の育成を目標にSDGsの考え方を取り入れた地域防災の取組を行っています。校内だけでなく、地域や企業、行政や大学等と連携した取組を行いたいと思います。高校生と一緒にお話しします。高校生と一緒にSDGsや防災について活動していただける小中学校や企業、大学やNPOの方々、協力していただける保護者の皆さんを募集しています!!興味のある方は連絡をお願いします。

災害に強く、住み続けることができる地域づくりに貢献できる人材の育成



SDGs de 地方創生カードゲーム体験記



2年工業化学科 水口さん

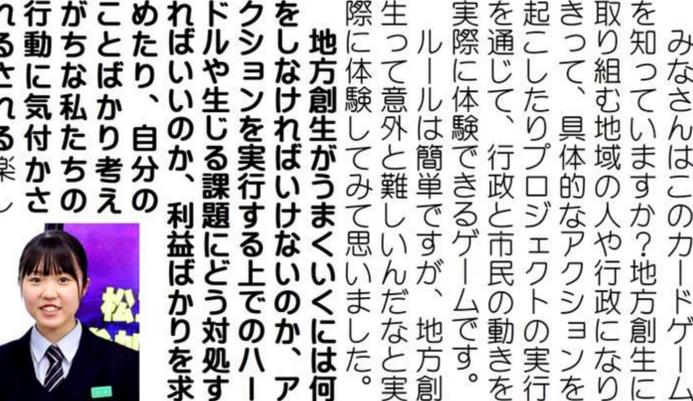
みなさんはこのカードゲームを知っていますか?地方創生に取り組み地域の人や行政になりきって、具体的なアクションを起こしたりプロジェクトの実行を通じて、行政と市民の動きを実際に体験できるゲームです。ルールは簡単ですが、地方創生って意外と難しいんだなと実際に体験してみても思いました。

地方創生がうまくいくには何をしなければいけないのか、アクションを実行する上でのハードルや生じる課題にどう対処すればいいのか、利益ばかりを求めたり、自分のことばかり考えがちなの私たちの行動に気付き、楽しめるゲームです。

(2年 土木科 鈴木さん)

SDGsは世界で取り組んでいるからといって難しい目標ではなく、国、地方自治体、企業、学校など身近なところや、個人だけでも取り組むことができる目標です。そのSDGsを少しでも理解し、自分ごととして取り組むことができるように、カードゲームの体験会を行っています。この体験会に参加して、対話の大切さや地方創生の取組、協力することや自分から行動を起こすことの大切さを学びました。皆さんも気軽に楽しくSDGsについて学べるのでぜひ体験会に参加してみてください。

SDGs×地方創生を考える!!



風水害24 カードゲーム

避難について考える!!

5月8日にカードゲームで風水害における避難シミュレーションを体験しました。体験した防災リーダーにその体験から学んだことなどを聞いてみました。毎月実施しているので防災リーダー以外の生徒の皆さん、教職員の皆さんもぜひ体験してください。



「このカードゲームに参加して、風水害の恐ろしさや備蓄や防災グッズの大切さを知ることができました。また、避難所やハザードマップの大切さも再認識することができました。」
(1年 情報電子科 松野さん)



風水害24カードゲームの体験の様子。このカードゲームで体験できる!!

避難勧告が廃止となりました!!

令和3年5月20日から
避難指示で必ず避難
避難勧告は廃止です

避難レベル5
緊急安全確保*1
避難レベル4までに必ず避難!!

避難レベル4
避難指示(緊急)
避難勧告

避難レベル3
避難準備・高齢者等避難**3

避難レベル2
避難準備・高齢者等避難**2

避難レベル1
避難準備・高齢者等避難**1

避難レベル5は、すでに安全な避難先が確保されている避難所が指定されています。避難レベル5緊急安全確保の避難先を持ってはいけません。

避難レベル4は、避難先が指定されています。避難レベル4避難指示で危険な場所から避難しましょう。

避難レベル3から5は、避難先が指定されています。避難レベル3避難準備・高齢者等避難**3は、避難先が指定されています。避難レベル3避難準備・高齢者等避難**2は、避難先が指定されています。避難レベル3避難準備・高齢者等避難**1は、避難先が指定されています。

避難レベル2は、避難先が指定されています。避難レベル2避難準備・高齢者等避難**2は、避難先が指定されています。避難レベル2避難準備・高齢者等避難**1は、避難先が指定されています。

避難レベル1は、避難先が指定されています。避難レベル1避難準備・高齢者等避難**1は、避難先が指定されています。

内閣府(防災担当)・消防庁

サマー!エコキッズ スクール開催

体験型の環境教室

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

松山市の環境モデル都市推進課では、夏休み中、松山市内の小学校に通学している4年生から6年生を対象に、ごみ減量や自然の大切さについて学ぶ体験型の環境講座「サマー!エコキッズスクール」を開催しています。今年度、本校もこの取組に参加します。8月10日(火)に、大会議室で「未来の子どもたちに美しい空を!」と望遠鏡を作って空を見上げてみよう!を実施します。

生徒によるSDGsや環境についての話やクイズの後、望遠鏡製作し風景や太陽を見てもらいます。サポーターに入っていた生徒を募集しています。子どもたちと一緒にものづくりと環境について考えませんか?たくさんの方々が応募してほしいです。

左のポスターは昨年度のものです

小学4~6年生対象!参加費無料!
サマー!エコキッズスクール
親子参加も大歓迎!
参加者大募集!!

自由研究にも活かせるかも??

夏休みのエコを楽しく学ぼう!

松山市役所 環境モデル都市推進課
〒790-8571 松山市二番町7丁目7-2
TEL: 049-6434 環境課推進係

出張講座受付中

SDGsの取組紹介

松山市内で行われている市やNPO法人、大学、企業等のSDGsへの取組の紹介です。投稿ありがとうございました!!

まつやまNPOサポーターセンターでは、松山市の事業として、NPO法人アクティブボランティア21が委託を受け、松山市で行われる市民活動やNPOの活動を応援するため様々な事業を運営しています。NPOとは、それぞれの事業や活動を通して、できるだけたくさんの人たちが住みやすく、生きやすい世の中にしていく活動であり、SDGsにつながる活動であると言えます。



松山東高校での様子

SDGsの目標である「目標17パートナーシップで目標達成しよう」を中心に様々な課題に取り組みNPOへの支援を通じて、17の目標全てを達成できるように取組を進めています。そこで、当センターでは、企業や行政、地域、学校などを対象にセンター職員を派遣し、SDGsやNPOに関する講義を行う出張講座(出前講座)を行っています。

昨年までに松山北高校、松山東高校、聖カタリナ大学などでまちづくりやNPOに関する講座を行いました。3人以上のグループで松山市内の会場またはオンラインであれば、原則無料で開催していただけます。高校生のみなさんも興味がありましたら、ぜひ当センターまでご連絡ください。お申込みをお待ちしております。

中島でグリーンズローモビリティが走り出す!



グリーンズローモビリティ

松山市SDGs推進協議会の官民連携プロジェクト「スマートアイランドモデル分科会」でグリーンズローモビリティ(グリスロ)の実証が始まりました。グリスロは、時速20km未満で公道を走る環境にやさしい電気自動車です。

今回の実証は、島内の移動弱者や公共交通の空白地の移動手段を確保するため、分科会のメンバーなどと連携して2年間実施する予定です。現在は、「特別養護老人ホーム姫ヶ浜荘」の入所者のお出掛けに活用していただいております。高齢者からは、「コロナ禍で外出機会が減るなか、開放的な乗り物で楽しく気持ちいい」などの意見をいただいております。夏頃から「ほしふるテラス姫ヶ浜」の宿泊者にも利用していただく予定です。多くの方からの意見を参考に持続可能なまちづくりを進めていきます。(目標は「17、11、13、17」)

松山東短期大学 食生活栄養学科 11のめベジガールのSDGs

「目標3」すべての人に健康と福祉を

3 すべての人に健康と福祉を

16年より愛媛県「愛顔(えがお)のEiyo(えいよ)プロジェクト」と連携した食物栄養学科2年生の取組み。「11のめベジガール」は、野菜・朝食摂取向上など地域課題解決に実なる成果を重ね、20年中国四国農政局の「ディスプレイ農山漁村(むら)の宝」に選定されました。

愛媛県民がだれ一人取り残されないよう、健康寿命延伸のため、トレードマークの「野菜帽」をかぶり、食育を展開しています。最近の主な活動実績
大洲市食育講演会でのスムージー試飲やスナック発表
カゴメ株式会社「健康フエスタアイテムえひめ」食育イベントでのPR活動
大塚製薬(株)「大豆を育てよう」食育イベントでのPR活動や調理実習
桑原地区まちづくり協議会10周年記念大会にてスムージー試飲と取組み発表
花園マルシェでのスムージー・野菜入りシフォンケーキ販売とPR活動
帝人株式会社「スーパー大麦のちから」を使用した学食での「大麦ごはん」販売と新商品発表会(東京)での取組み発表
愛媛県民健康づくり運動推進会議にて取組み発表



大洲市食育講演会でのステージ発表

11のめベジガールのInstagramもよろしくお祈りします♪

SHINONOME.VEGE